

静岡市南部生涯学習センターにおける防災講座「地震予知は可能か」の講演について

静岡県立大学グローバル地域センター地震予知部門 楠城一嘉

2018年8月22日、静岡市駿河区の静岡市南部生涯学習センターで、平成30年度高齢者学級みのり大学南部学級の第9回が開催され、その中で、防災講座「地震予知は可能か」を行いました（写真1）。静岡市南部生涯学習センターから、高齢者向けに分かりやすく、地震予知研究と地震防災の最近の動向について講演依頼があり、実現したものです。当日は、駿河区在住の方々を中心に69名が参加しました。約90分の講演では、地震の基本的な話からはじめ、2011年の東北地方太平洋沖地震や、2016年の熊本地震などの大地震を例に挙げながら、地震予測研究の現状を学びました。そして、地震予知は可能かについて参加者と一緒に考え、南海トラフ巨大地震に対する防災対応の最近の動向を学びました。休憩も兼ねた、簡単に体を動かす体操や地震のこぼれ話など含めつつ、地震の地域防災に資するような基礎的知識を身につけることを目指しました。なお、当日の配布物として、レジメと以下の文献のコピーを配りました。

これからも、グローバル地域センター地震予知部門は、地震防災に関する講演などを随時行う予定です。

文 献

- 楠城一嘉 (2018) 南海トラフ地震の予測に向けて、10年後の静岡を創るスーパーセミナー ～知の丘を往く～ デジタル版 (編集・発行: 静岡県立大学), ISBN978-4-9910278-0-2, <http://www.u-shizuoka-ken.ac.jp/media/A4-05.pdf>.
- 楠城一嘉 (2018) ワークショップ「地震予測の現状と防災情報を生かすには」 (発行: 静岡県立大学グローバル地域センター), http://global-center.jp/holding_guidance/300202/index.html.



写真 1. 当日の講演風景